

様式 F-9 [記入例] (※1回目の場合)

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 研究分担者変更承認申請書

平成26年3月1日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

〇〇大学・〇〇研究科・教授 〇〇 〇〇 [印]

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基盤研究 (C)) について、下記のとおり研究分担者を変更したいので、ご承認くださるようお願いいたします。

記

1. 課題番号 2 4 2 3 4 5 6 7

2. 研究課題名 〇〇の××に関する総合的研究

3. 交付決定額
合計 5,460,000 円
直接経費 4,200,000 円
間接経費 1,260,000 円

4. 補助事業期間 平成24年度～平成27年度

5. 補助事業者及び役割分担

Table with 4 columns: 変更前 (旧) and 変更後 (新). Rows include 研究代表者 and 研究分担者 with fields for 研究者番号, 氏名, 所属研究機関・部局・職, 役割分担, and 直接経費.

変更なしの場合

研究分担者	研究者番号				機関番号		部局番号		職番号		削除	研究者番号				機関番号		部局番号		職番号		研究分担者の削除の場合											
	氏名				所属研究機関・部局・職							氏名				所属研究機関・部局・職																	
	1	0	9	8	7	6	5	4	1	2		6	8	0	6	×	×	2	7														
	△△ △△				●大学・●学部・准教授																												
	役割分担				直接経費（研究者別内訳）							役割分担				直接経費（研究者別内訳）																	
	●●に関するシミュレーション				600,000 円											200,000 円																	
研究分担者	研究者番号				機関番号		部局番号		職番号		研究分担者	研究者番号				機関番号		部局番号		職番号		研究分担者の追加の場合											
	氏名				所属研究機関・部局・職							氏名				所属研究機関・部局・職																	
														2	0	8	9	7	6	5	4		1	2	6	8	0	6	×	×	2	7	
												●● ●●				●大学・●学部・准教授																	
	役割分担				直接経費（研究者別内訳）							役割分担				直接経費（研究者別内訳）																	
					円							●●に関するシミュレーション、○○のモデル化				700,000 円																	

6. 事実発生（予定）年月日及び変更理由

(1) 事実発生（予定）年月日

研究分担者（△△ 平成26年3月31日  
△△）の削除：

研究分担者（●● 平成26年4月1日  
●●）の追加：

(2) 研究分担者の変更が生じた理由

(所属機関を変更する場合には、応募資格の有無も記載すること。)

研究分担者（△△ 研究分担者である△△△△は、平成26年3月31日付で退職し、平成26年4月1日より科研費の応募資格を喪失するため（転出先なし）。  
△△）の削除：

研究分担者（●● 研究分担者から外れる予定である△△△△の行っていた○○の調査について、代わりに実施するため。  
●●）の追加：

## 7. 確認事項

## (1) 研究分担者を削除しても研究計画の遂行に支障がない理由 (削除の場合のみ)

(以下の点を必ず網羅した上で具体的に記入すること。)

- ・ 外そうとする研究分担者の役割分担
- ・ 当該分担部分の代替手段 (役割分担や研究計画の変更等)
- ・ 補助事業期間全体を通じた研究計画の進捗、目的達成について支障がない理由

研究分担者 (△△ △△) : 従来、△△△△が行っていた○○の調査は、新たに追加する予定の○○の専門家である●●●●が実施する予定であり、研究計画の遂行には支障がない。

## (2) 新しく研究分担者として追加する者の適格性 (追加の場合のみ)

(以下の点を必ず網羅した上で具体的に記入すること。)

- ・ 追加しようとする研究分担者の役割分担
- ・ 当該分担者を追加する必要性  
(追加することで得られる効果、分担者としての適格性、当該研究課題との関係等)

研究分担者 (●● ●●) : 新しく研究分担者として追加する●●●●は、△△△△と同じ分野の研究者であり、○○の調査と類似の△△の調査において既に実績があり、また○など優れた○○をあげており、研究分担者として適任である。